

令和4年度 上里小学校 経営方針

R4. 4. 1

学校教育目標

里に学び 里を愛し 里を創る

～次代と自らの未来を創造する子～

めざす子ども像

「自ら考え、進んで表現し学び続ける子」（確かな学力）

「人を思いやり、自然と豊かにかかわる子」（豊かな心）

「心や体を鍛え、粘り強くやり通す子」（健やかな体）

1 経営方針～教育活動の更なる充実と地域ぐるみの学校づくり～

- (1) 教職員自身が教育者としての責任を自覚し、全教職員で創意ある教育活動を展開し、「チーム上里」として学校の組織力強化を図る。
- (2) カリキュラム・マネジメントの視点で、PDCA を意識し、日々の教育活動の質の向上を図る。（行事の精選、行事の重点化など）
- (3) 「主体的対話的で深い学び」を具現化した問題解決的な学習を展開し、確かな学力をつけいく。
- (4) 人権教育を基盤とした安心できる学級づくりを目指し、「やさしさあふれる学校」をつくる。
- (5) 見逃しのない観察、手遅れのない対応、心のかよった指導を行い、いじめを許さない学校体制をつくる。
- (6) 安心・安全な学校を目指し、給食の食物アレルギー対応には細心の注意を払い、適切な対応が取れるようにする。また、けがや事故の未然防止に努める。
- (7) 地域・家庭の理解と協力を求めながら、地域・家庭の教育力を生かし、共に歩む学校づくりを進める。
- (8) 学校だより・学校ホームページによる学校教育内容の紹介や学校評価結果の公開等の説明責任を果たしながら、外部に意見や感想を求め、開かれた学校づくりを進める。
- (9) 小中一貫教育を推進し、学力向上や生徒指導、LD 等支援の必要な児童・生徒の情報を共有し、9年間を見通した学習指導・生徒指導を推進する。
- (10) 働き方改革を意識し、見通しと計画性をもって業務にあたり、子どもとかわる時間を捻出する。